

2025/1/14

(公社)日本技術士会 近畿本部 繊維部会・化学部会

2024年度 2組織(繊維・化学)合同見学会の開催のお知らせ

近畿本部2組織(繊維・化学)主催の合同 CPD 認定見学会のご案内です。今回は株式会社モリタホールディングス(代表取締役:金岡真一氏、本社:大阪府大阪市)のご協力のもと、火災についての危険性とその防災に関する研究開発拠点を集約したモリタ ATI センターの見学会を開催いたします。さらに、繊維部門から防護・防災用繊維技術についての講演を開催します。2 組織以外の方の参加も歓迎いたします。以下の要領でお申し込みください。

● テーマ : 「健康・安全・環境に係る技術力の発揮」

● 日 時:2025 年 1 月 14 日(火) 13:30~17:00

● 場 所:株式会社モリタホールディングス モリタ ATI センター

<https://www.moritall9.com/company/office.html>

大阪府八尾市神武町 1 番 43 号 (JR 久宝寺駅)

● 集合時間・場所 13 時15分 JR 久宝寺駅(大和路線)改札口 (遅れないようにお願いします)

● 内 容:

《見学会》モリタ ATI センターの研究設備の見学

《要旨》 研究設備の見学。概要説明の動画を見ていただき、日本最大級の燃焼実験棟や地上 33m(11 階相当)の防災訓練棟、その他多様化する災害に対してスピード感のある研究開発をする為の先進の設備などをご覧ください。

《講演 1》モリタ ATI センターの設立目的について

《講師》 森本 邦夫氏 (株式会社モリタホールディングス ATI センター長)

《要旨》 多様化/激甚化の傾向にある近年の災害リスクに対しては、IT を初め DX/AI 等の革新的技術を応用したより高度でスピーディな防災体制/対応が求められ、防災メーカーとして「自前主義」から脱皮した Collaboration や Open innovation の推進による課題解決が不可欠と考える。ATI センター設立の狙いと共に、近年の ATI 発の製品群並びに今後目指す方向性を紹介する。

《講演 2》 「産業資材用繊維と防護・防災用繊維技術」

《講師》 齋藤磯雄氏 ( JTCC 相談役、元東レ(株) 技術士(繊維) )

《要旨》我が国は災害多発国であり、常に災害のリスクを抱えている。しかし、災害を体験した者として、災害リスクを減らし、復興・復旧対策に有用な繊維製品・技術の開発によって、我が国及び世界の災害多発国に貢献できる。特に、スーパー繊維等の産業資材用繊維の開発を得意とし、そのフィールドテストも可能である。産業資材用繊維の特徴と防護・防災用繊維技術について、現況とその方向を述べる。

● 申込方法:以下の URL より 2025/1/7(火)までに申し込みください。

<https://forms.gle/1Px4KW8CByGPFnW17>

払込先:参加費は下記の口座に、事前に振込みください。

送金先 KL:ゆうちょ銀行「日本技術士会近畿本部化学部会」14310-83365591

(補足)ゆうちょダイレクトに登録して送金をされますと送料手数料は月 5 回まで無料

送金先 KM:三井住友銀行園田支店「日本技術士会近畿本部化学部会」422-5242598

(補足)三井住友銀行ネットバンキングに登録して送金をされますと送料手数料は無料

参加費(資料代):会員 2,000 円、非会員 3,000 円、近畿本部協賛団体(化学部会)は無料

会員:日本技術士会員(KL 口座)、化学物質管理研究会員(KM 口座)、他はどちらも可

配布法:電子ファイルにて、一括メール送信方法にて、開催前にお送りします。

CPD 参加票:講義終了後に参加者にお送りします。

問合せ先:齋藤 [saitoh@atac.ne.jp](mailto:saitoh@atac.ne.jp) (当日の緊急連絡用)090-3485-5527

以上